

〈2024 年 1 月～6 月実施〉

生命保険一般課程試験

試 験 問 題【フォーム E】

● 注 意 事 項

1. 試験時間は 40 分です。
2. 試験問題は、全部で 82 問あります。《100 点満点》
 - 問題 1 から 25 は、語群の中から適切なものを選ぶ問題《各 1 点：25 点満点》
 - 問題 26 から 30 は、語群の中から適切なもの（数字・語句）を選ぶ問題《各 2 点：10 点満点》
 - 問題 31 から 33 は、誤っているものを 2 つ選ぶ問題《各 4（部分点 2）点：12 点満点》
 - 問題 34 から 37 は、誤っているものを 1 つ選ぶ問題《各 2 点：8 点満点》
 - 問題 38 から 67 は、正誤を選ぶ問題《各 1 点：30 点満点》
 - 問題 68 から 82 は、文章の中に入る適切なものを選ぶ問題《各 1 点：15 点満点》

一般社団法人 生 命 保 険 協 会

【保全・アフターサービス手続きと留意点 - ①】

文中の空欄【 1 】～【 3 】に入る最も適切なものを選んでください。

一時的に保険料の払い込みが困難になったとき、保険料の払い込みがないまま猶予期間が過ぎると、契約は失効することになりますが、その契約の【 1 】が払い込むべき保険料とその利息の合計より多いときは、【 1 】の範囲内で、生命保険会社が自動的に保険料を立て替えて契約を【 2 】継続させます。これを【 3 】といいます。

語群

ア. 満期保険金
イ. 解約返戻金
ウ. 有効に
エ. 期限付きで
オ. (自動) 振替貸付
カ. 延長 (定期) 保険

【保全・アフターサービス手続きと留意点 - ②】

文中の空欄【 4 】～【 5 】に入る最も適切なものを選んでください。

いったん失効した契約でも、失効してから所定の期間内（通常は【 4 】以内）で、被保険者の健康状態に異常がなければ、生命保険会社の承諾を得て、それまでの滞っている保険料をまとめて払い込み、契約をもとの状態に戻すことができます。このことを【 5 】といいます。

語群

ア. 1 年
イ. 3 年
ウ. 復活
エ. 継承

[生命保険の役割 - ①]

文中の空欄【 6 】～【 8 】に入る最も適切なものを選んでください。

1. 日本では、【 6 】が欧米の近代的保険制度を紹介したことが発端となり、【 7 】時代に入って生命保険会社が設立されました。
2. 現在では1世帯当たりの家族の構成人員が少なくなり、【 8 】世帯が全体の半数以上を占めています。

語群

ア. 福沢諭吉
イ. 渋沢栄一
ウ. 明治
エ. 大正
オ. 核家族
カ. 大家族

[生命保険の役割 - ②]

文中の空欄【 9 】～【 10 】に入る最も適切なものを選んでください。

1. 各年齢者が将来平均して生きられる年数を【 9 】といいます。
2. 社会保障制度は、国民に一定水準の生活保障をするもので、国民が健康で文化的な【 10 】の生活を営むことができるよう、国などが社会政策の一環として実施する経済制度です。

語群

ア. 平均余命
イ. 平均寿命
ウ. 最低限度
エ. 最高水準

【私たちの役割と心がまえ - ①】

文中の空欄【 11 】～【 13 】に入る最も適切なものを選んでください。

1. 必要な専門知識

生活設計にもとづく家計管理の知識をはじめとして、各種保険商品やその約款、保険料・保険金等の【 11 】、金融・経済・社会保障制度等の基本的な仕組みなど、お客さまに生命保険を理解していただくための専門知識が不可欠です。

2. お客さまの定期的なフォロー

契約の締結時だけではなく、その後も、お客さまには適切な【 12 】を提供していくことが大切です。「契約の継続とその【 13 】手続きにかかわる情報提供活動」は、お客さまとの長いおつきあいを可能とするだけではなく、新しいお客さまをさらに増やしていくことにつながっていきます。

語群

ア. 税務
イ. 債務
ウ. セルフサービス
エ. アフターサービス
オ. 解約
カ. 保全

【私たちの役割と心がまえ - ②】

文中の空欄【 14 】～【 15 】に入る最も適切なものを選んでください。

販売ルールの遵守

生命保険の販売活動には、いくつかの法的な規制があり、【 14 】等に定められているルール以外にも、【 15 】が定める行動規範や販売活動に関するルールもあります。

語群

ア. 保険業法
イ. 消費者金融法
ウ. 所属生命保険会社
エ. 生命保険契約者保護機構

〔保障の見直し - ①〕

文中の空欄〔 16 〕～〔 18 〕に入る最も適切なものを選んでください。

1. 「契約転換制度」は、現在の契約を解約することなく、その〔 16 〕や配当金など（転換価格）を新しい契約の一部に充当する方法です。
2. 「定期保険特約の中途付加」により、現在の契約の保障内容や保険期間は変えずに、〔 17 〕額を増やすことができます。
3. 〔 18 〕契約は、現在の契約はそのまま継続して、別の新しい保険契約に加入いただく方法です。

語群

ア. 責任準備金
イ. 解約返戻金
ウ. 死亡保障
エ. 生存保障
オ. 追加
カ. 乗換

〔保障の見直し - ②〕

文中の空欄〔 19 〕～〔 20 〕に入る最も適切なものを選んでください。

1. 「契約転換制度」による取り扱いを行う場合には、契約転換により、保障内容、保険金額、保険料などが全く新しく切り換わることを募集の際に〔 19 〕に説明する必要があります。
2. 適切な情報提供によって提案された転換契約についても、契約締結時には〔 20 〕によって、お客さま意向を確認します。

語群

ア. 保険金受取人
イ. 契約者
ウ. 意向確認書面
エ. 保険証券

【保険金・給付金の請求と支払い - ①】

文中の空欄【 21 】～【 22 】に入る最も適切なものを選んでください。

お客さまへの適切な保険金・給付金の支払いに向けて対応すべきことは、次のとおりです。

1. お客さまには保険金・給付金を支払う場合や支払うことができない場合があることを、「ご契約のしおり」または「契約概要」や【 21 】によってわかりやすく説明すること。
2. 日常の定期訪問活動により、支払事例等の情報提供をしながらお客さまに理解を深めていただくと同時に、保険事故が起こったときにお客さまが迅速に対応できるよう、すぐに行動できる【 22 】等の連絡先もしっかりとお伝えしておくこと。

語群

- ア. 「生活設計書」
- イ. 「注意喚起情報」
- ウ. 救急医療窓口
- エ. 手続き窓口

【保険金・給付金の請求と支払い - ②】

文中の空欄【 23 】～【 25 】に入る最も適切なものを選んでください。

お客さまへの適切な保険金・給付金の支払いに向けて対応すべきことは、次のとおりです。

1. 保険事故発生の連絡を受けた場合、【 23 】の定めた保険金・給付金の請求受付に関するルールに従って適切に対応すること。
2. 支払可否の判断、支払金額や支払時期については、請求書類や【 24 】の内容によって決められるため、安易に回答せず、生命保険会社のしかるべき専門の担当者や担当部門に確認すること。
3. 保険事故情報は個人情報（【 25 】な情報等）として取り扱い（入手・管理）に細心の注意を払うこと。

語群

- ア. 保険業法
- イ. 生命保険会社
- ウ. 診断書
- エ. 聞き取り調査
- オ. オープン
- カ. センシティブ

【設計販売の基礎】

文中の空欄 [26] ～ [30] に入る最も適切なものを選んでください。
(同じ解答を複数回使用してもかまいません。)

次の計算式は、世帯主を勤労者である夫、配偶者（妻）は無収入の専業主婦とした場合の遺族生活資金の計算方法を表したものです。

【設定条件】

- ・夫死亡時（38 歳）の家族構成は、妻（37 歳）、子ども 2 人（7 歳、5 歳）とします。
- ・末子の大学卒業年齢は、22 歳とします。
- ・現在の月間生活費は、40 万円とします。
- ・家族の月間生活費は、現在の月間生活費の 7 割とします。
- ・妻の月間生活費は、現在の月間生活費の 5 割とします。
- ・平均余命表

年齢	男	女
50 歳	33 年	39 年
51	32	38
52	31	37

年齢	男	女
53 歳	30 年	36 年
54	29	35
55	28	34

(令和 3 年簡易生命表より)

1. 家族の生活資金＝40 万円×0.7×12 カ月×（22 歳－ [26] 歳）

2. 妻の生活資金の計算

①妻の平均余命を求める。

- ・ [27] 歳＋（22 歳－ [26] 歳）＝ [28] 歳
- ・ [28] 歳時の平均余命＝ [29] 年

②妻の生活資金＝40 万円×0.5×12 カ月× [29] 年

3. 遺族生活資金＝ [30]

語群

- ア. 4
- イ. 5
- ウ. 35
- エ. 36
- オ. 37
- カ. 38
- キ. 54
- ク. 55
- ケ. 家族の生活資金＋妻の生活資金
- コ. 家族の生活資金－妻の生活資金

31 [社会保障制度]

次の文章のうち、誤っているものを2つ選んでください。

ア. 公的扶助制度には、「雇用保険法」にもとづき、生活困窮者への程度に応じた保護と最低限度の生活保障およびその自立を手助けする生活保護制度などがあります。

イ. 社会保険の保障の対象となる者は原則として全国民であり、保険料の負担は義務化されています。

ウ. 国民年金は、原則として 20 歳以上 60 歳未満のすべての国民が被保険者となる最も基本的な年金であり、基礎年金として、老齢・障害・遺族の 3 つがあります。

エ. 公的介護保険の被保険者は、65 歳以上の第 1 号被保険者と 40 歳以上 65 歳未満の公的医療保険加入者である第 2 号被保険者です。なお、公的介護保険の利用者負担は、原則、費用の 4 割です。

32 [生命保険の種類]

次の文章のうち、誤っているものを2つ選んでください。

ア. 死亡保険のうち、保険期間を定めているものを定額保険といい、保険期間が被保険者の一生にわたっているものを終身保険といいます。

イ. 死亡保険金と生存保険金（満期保険金）が同額の生命保険を養老保険といいます。

ウ. 変額保険は、保険期間中に資産の運用実績に応じて保険金額が変動する保険です。

エ. 終身保険タイプの変額保険（終身型）は、一生涯の死亡保障があり、死亡・高度障害保険金額は資産の運用実績にもとづいて毎月増減します。したがって、契約時に定めた保険金額（基本保険金額）は保証されていません。

33 [剰余金と配当金]

次の文章のうち、誤っているものを2つ選んでください。

ア. 剰余金が生まれる原因は、死差益、利差益、費差益の3つに分類されます。このうち利差益は、予定利率によって見込まれた運用収入よりも、実際の運用収入が多い場合に生じる利益です。

イ. 無配当保険とは、予定死亡率と予定事業費率の2つの予定率のみについて無配当用の基礎率を設定し、保険料を割り引く代わりに、剰余金の分配を行わない保険です。

ウ. 有配当保険には、配当金の支払時期に応じて、毎年配当型、3年ごと配当型、5年ごと配当型などがあります。

エ. 配当金の支払方法が、配当金を契約が消滅するまで、あるいは契約者から請求があるまで、生命保険会社に積み立てておく方法の場合、配当金は、保険業法の定める利率により複利で運用されます。

34 [保険料の払い込み]

次の文章のうち、誤っているものを1つ選んでください。

ア. 前納の場合、保険料は生命保険会社の定める利率で割り引かれます。

イ. 保険料の払込方法（回数・経路）については、どちらも途中で変更することはできません。

ウ. 第1回保険料（充当金）および継続保険料やその他保全サービス手続きの中でお客さまからお預かりした現金等の収受時には、必ず領収証の作成・交付が必要となります。

35 [正しい告知の取り扱い]

次の文章のうち、誤っているものを1つ選んでください。

ア. 生命保険会社は、契約成立後に「保険証券」を契約者に送付し、契約内容の確認をお願いしています。もし記載事項が申込みの際の内容と相違している場合には、すぐに生命保険会社に申し出ていただくよう説明しておくことも大切です。

イ. 告知義務者は、被保険者（または保険金受取人）です。

ウ. 生命保険会社が告知を求めた事項について、告知義務者が、故意または重大な過失により、事実を告知しなかったり、事実と違うことを告げていた場合は、告知義務違反となります。

36 [保全・アフターサービスの重要性]

次の文章のうち、誤っているものを1つ選んでください。

ア. 生命保険契約は長期にわたる契約であるため、契約期間中にお客さまのライフサイクル上の変化、経済的なニーズの変化等があっても、当初の契約内容のままで契約を継続いただくことが重要です。

イ. お客さま意向に沿った内容の保険に加入いただいた後も継続的にフォローし、適切な情報提供を行うことが重要です。その際には、お客さまの生活環境、家族構成等に変化がないかどうか等の情報収集を行うことも大切です。

ウ. お客さまが年齢を重ねていく中で生じる、老化に伴う体調の変化等を踏まえて、契約内容や手続き内容等を定期的に確認する機会を設けるなど、高齢者向けの適切なサービスも必要になります。

37【隣接業界】

次の文章のうち、誤っているものを1つ選んでください。

ア. こくみん共済・各都道府県民共済は、いずれも厚生労働省の監督のもと、広く一般の国民を対象に普及推進されており、原則として、無診査（告知扱い）で、小口の死亡保障に各種特約が付加されています。

イ. 損害保険には、火災保険のように物に関する保険の他、所得補償保険や傷害保険のように人に関する保険や、自動車保険の対人賠償保険のように賠償責任に関する保険もあります。

ウ. J A共済の年金共済は、原則として農協（J A）の組合員およびその家族の老後生活を保障することを目的としたものです。

38【生命保険の仕組み】

次の文章について、正しい場合は「正」、誤っている場合は「誤」を選んでください。

現在の生命保険制度では、死亡率を使って、それぞれの年齢・性別に応じた保険料を算出し、公平かつ合理的に助け合いをするようになりました。

正

誤

39【生命保険の仕組み】

次の文章について、正しい場合は「正」、誤っている場合は「誤」を選んでください。

数少ない経験では何の法則もないようなことでも、数多くの経験を集めると、一定の法則があることがわかります。これを大数の法則といいます。

正

誤

40【生命保険の仕組み】

次の文章について、正しい場合は「正」、誤っている場合は「誤」を選んでください。

死亡率とは、ある年齢の人が1年間に死亡する割合をいい、1年間の死亡者数をその年の年末の生存者数で割ったものです。

正

誤

41【生命保険の仕組み】

次の文章について、正しい場合は「正」、誤っている場合は「誤」を選んでください。

保障機能をもつ生命保険商品は、預貯金と異なる特色をもっています。万一、契約の途中で死亡した場合、生命保険ではそれまでに積み立てられた元利合計額が返ってきます。

正

誤

42【生命保険の仕組み】

次の文章について、正しい場合は「正」、誤っている場合は「誤」を選んでください。

保険金とは、被保険者の死亡、高度障害、満期（生存）などのとき生命保険会社から保険金受取人に支払われるお金のことです。

正

誤

43【企業向け商品】

次の文章について、正しい場合は「正」、誤っている場合は「誤」を選んでください。

総合福祉団体定期保険は、健康で正常に勤務している人であれば、医的診査がなく告知するだけで加入できます。

正

誤

44【企業向け商品】

次の文章について、正しい場合は「正」、誤っている場合は「誤」を選んでください。

企業が従業員に対して、老後の生活の安定を図るために、退職後の終身あるいは一定期間の年金支給に備えて積み立てるタイプの保険を企業年金保険といいます。

正

誤

45【企業向け商品】

次の文章について、正しい場合は「正」、誤っている場合は「誤」を選んでください。

経営者保険は、経営者に万一のことがあった場合の経営上の損失補てんと従業員の生活保障、および従業員の退職金の準備などを目的として企業が一般の個人保険（財形商品を除く）を利用するものです。

正

誤

46【企業向け商品】

次の文章について、正しい場合は「正」、誤っている場合は「誤」を選んでください。

勤労者財産形成制度（財形制度）にもとづく保険には、財形医療積立保険・財形教育積立保険・財形福祉積立保険があります。

正

誤

47【企業向け商品】

次の文章について、正しい場合は「正」、誤っている場合は「誤」を選んでください。

医療保障保険（団体型）は、健康保険の本人一部負担制と保険給付対象外費用の増加などに対応し、公的医療保険制度の補完を目的とした企業（団体）向けの商品です。

正

誤

48【資産の運用】

次の文章について、正しい場合は「正」、誤っている場合は「誤」を選んでください。

生命保険会社は、契約者への保険料の還元（配当金の割り当て）を行うために、積極的な資産運用をしなければならず、安全性に配慮して運用する必要はありません。

正

誤

49【資産の運用】

次の文章について、正しい場合は「正」、誤っている場合は「誤」を選んでください。

生命保険会社の資産運用は、短期の資金として国民経済に大きな役割を果たしてきました。

正

誤

50【資産の運用】

次の文章について、正しい場合は「正」、誤っている場合は「誤」を選んでください。

生命保険会社の資産運用の対象となる有価証券には、株式、公社債などがあり、総資産の約8割をこの有価証券が占めています。

正

誤

51【資産の運用】

次の文章について、正しい場合は「正」、誤っている場合は「誤」を選んでください。

生命保険会社の資産運用の対象に貸付金は含まれません。

正

誤

52【資産の運用】

次の文章について、正しい場合は「正」、誤っている場合は「誤」を選んでください。

生命保険会社の資産のうち、土地・建物などの不動産は、自社の営業用のものと投資用のものに分けられます。

正

誤

53【生命保険の募集等に関する法律】

次の文章について、正しい場合は「正」、誤っている場合は「誤」を選んでください。

生命保険募集人は、財務大臣に登録申請し、それが受理されてはじめて生命保険募集人として登録され、保険募集に従事することができます。

正

誤

54【生命保険の募集等に関する法律】

次の文章について、正しい場合は「正」、誤っている場合は「誤」を選んでください。

生命保険募集人が生命保険を募集する際には、自分が保険契約締結に関して「承諾」をするのか、「代理」をするのかを明示しなければなりません。

正

誤

55【生命保険の募集等に関する法律】

次の文章について、正しい場合は「正」、誤っている場合は「誤」を選んでください。

危険職種にあたる職業の人に、加入制限があるので制限のない他の職種を告知するようにすすめることは、告知義務違反をすすめる行為として禁止されています。

正

誤

56【生命保険の募集等に関する法律】

次の文章について、正しい場合は「正」、誤っている場合は「誤」を選んでください。

一般に同じ種類の保険ではないものを、あたかも同じ種類の保険のように比較した資料を使ったり、説明をしたりすることは、お客さまに誤解させるおそれのある表示や説明をする行為として禁止されています。

正

誤

57【生命保険の募集等に関する法律】

次の文章について、正しい場合は「正」、誤っている場合は「誤」を選んでください。

保険業法の中にある私たちが守るべきルールに違反した場合は、違反の内容によって行政処分や司法処分を受けることになります。

正

誤

58【照会・苦情時の対応】

次の文章について、正しい場合は「正」、誤っている場合は「誤」を選んでください。

お客さまからの簡単な照会・相談であっても、対応の悪さから苦情に発展する場合もあるため、お客さまからの申し出には誠意をもって対応することが必要です。

正

誤

59【照会・苦情時の対応】

次の文章について、正しい場合は「正」、誤っている場合は「誤」を選んでください。

苦情等への対応は所属会社の専門の担当者を頼りにせず、最後まで私たち自身の判断において解決するように心がけなければなりません。

正

誤

60【照会・苦情時の対応】

次の文章について、正しい場合は「正」、誤っている場合は「誤」を選んでください。

契約者以外の、配偶者や親族等からの申し出に安易に対応したことにより苦情やトラブルになるケースも多く、対応には十分な確認が必要です。正当な手順を踏まない契約者以外の人からの申し出は受け付けないことが原則です。

正
誤

61【照会・苦情時の対応】

次の文章について、正しい場合は「正」、誤っている場合は「誤」を選んでください。

契約についての情報開示は大切なサービスの一環ですが、契約者以外の人に、契約者の了解なしに情報開示したことによりお客さまに損害が生じた場合は、不法行為として、保険会社等の金融機関はその責任を問われます。

正
誤

62【照会・苦情時の対応】

次の文章について、正しい場合は「正」、誤っている場合は「誤」を選んでください。

契約者貸付や解約などの保全手続きは、配偶者や親族であれば、委任状がなくても契約者に代わって行うことができます。

正
誤

63【お客さまニーズへの対応】

次の文章について、正しい場合は「正」、誤っている場合は「誤」を選んでください。

私たちの長い人生にはいくつかの段階（出生－成長－結婚－育児－老後）があり、これらの段階の変化を一般にライフスタイルと呼んでいます。

正
誤

64【お客さまニーズへの対応】

次の文章について、正しい場合は「正」、誤っている場合は「誤」を選んでください。

生活設計とは、各家庭で将来必要になる資金とその時期を考え合わせて、計画的に準備することです。

正

誤

65【お客さまニーズへの対応】

次の文章について、正しい場合は「正」、誤っている場合は「誤」を選んでください。

私たちは、お客さま一人ひとりの意向を正しく把握し、その意向に合った保険商品を適切な情報提供のもとに提案していく必要があります。

正

誤

66【お客さまニーズへの対応】

次の文章について、正しい場合は「正」、誤っている場合は「誤」を選んでください。

生活設計書によって経済準備の必要性をお客さまにはっきりと気づいていただきます。また、それを解決する手段として、生命保険が非常に有効であることを説明することによって、さらに理解を深めていただき、そのための最適な保険商品を保険設計書（契約概要）によって提示します。このような販売方法を「設計販売」といいます。

正

誤

67【お客さまニーズへの対応】

次の文章について、正しい場合は「正」、誤っている場合は「誤」を選んでください。

設計販売をすすめていくためには、私たちは生命保険だけでなく、他の経済準備手段に関する知識にも習熟し、把握したお客さま意向に合った商品を提案し、意向を確認のうえ、申込みをいただくことが大切です。

正

誤

68【契約の選択】

次の文章の【 】に入る最も適切なものを選んでください。

生命保険会社が契約を選択するにあたっては、身体上の危険、【 】の危険、道徳上の危険（モラルリスク）の3つの危険について、それぞれの危険度の大きさを把握することが大切になります。

ア. 経済上

イ. 環境上

69【契約の選択】

次の文章の【 】に入る最も適切なものを選んでください。

危険度の高い職業については、【 】などに制限がある場合もありますので、職務内容・作業場所などを詳細にお聞きする必要があります。

ア. 保険金や特約

イ. 加入年齢

70【契約の選択】

次の文章の【 】に入る最も適切なものを選んでください。

モラルリスクの防止のため、契約の取り扱いに際して、契約者や被保険者の年齢・職業・収入・資産状況などに比べて、保険金額や【 】が過大ではないか等について十分注意を払う必要があります。

ア. 配当金額

イ. 入院給付金日額

71【契約の選択】

次の文章の【 】に入る最も適切なものを選んでください。

生命保険協会では、契約引受時のモラルリスク対策として、【 】などを管理・運営しています。

ア. 契約内容登録制度

イ. 健康情報管理制度

72【契約の選択】

次の文章の【 】に入る最も適切なものを選んでください。

私たち生命保険募集人は、契約者、被保険者に必ず【 】して必要な情報を収集し、知り得た事項を正確に生命保険会社へ報告します。

ア. 電話

イ. 面接

73【契約申込み時の実務】

次の文章の【 】に入る最も適切なものを選んでください。

お客さまの契約の申込みに対して、これを生命保険会社が認めることを【 】といいます。

ア. 承諾

イ. 加入

74【契約申込み時の実務】

次の文章の【 】に入る最も適切なものを選んでください。

生命保険会社が契約上の責任（保険金・給付金の支払いなど）を開始する時期を【 】といいます。

ア. 保障開始期

イ. 責任開始期

75【契約申込み時の実務】

次の文章の【 】に入る最も適切なものを選んでください。

契約の申込みをしたあとでも、再度契約者が熟慮した結果、契約者が契約の取り消しを希望する場合があります。この場合、①「契約申込みの撤回などについての事項を記載した書面」を交付された日、②「申込み」をした日、のいずれか遅い日を含めて消印日が【 】以内であれば、文書（郵送）で申込みの撤回または解除をすることができますようにしています。

ア. 8日

イ. 10日

76 [契約申込み時の実務]

次の文章の【 】に入る最も適切なものを選んでください。

契約の申込みをしたあとでも、契約者が契約の申込みの撤回または解除をすることができるようにしています。この制度を【 】といいます。

ア. クーリング・オフ

イ. チェック・オフ

77 [契約申込み時の実務]

次の文章の【 】に入る最も適切なものを選んでください。

契約者が契約の申込みを撤回または解除することができる制度によって、契約者が契約の申込みを撤回または解除をした場合、生命保険会社は契約者に既払込金額を【 】。

ア. お返しします

イ. お返ししません

78 [相続の法律]

次の文章の【 】に入る最も適切なものを選んでください。

配偶者と親（直系尊属）が相続人の場合、配偶者の法定相続分は【 】となります。

ア. 2/3

イ. 3/4

79 [相続の法律]

次の文章の【 】に入る最も適切なものを選んでください。

配偶者と兄弟姉妹が相続人の場合、配偶者の法定相続分は【 】となります。

ア. 2/3

イ. 3/4

80【相続の法律】

次の文章の【 】に入る最も適切なものを選んでください。

相続人は、被相続人の財産上の権利・義務を相続するかしないかを自由に決めることができます。それは、①相続の承認、②相続の【 】のいずれかを選択することです。

ア. 放棄

イ. 延期

81【相続の法律】

次の文章の【 】に入る最も適切なものを選んでください。

【 】とは、被相続人の財産上の権利・義務を全部受け継ぐ方法です。したがって、もし借金などの債務が相続財産より大きい場合には、相続人は自分の固有の財産から弁済しなければなりません。

ア. 単純承認

イ. 限定承認

82【相続の法律】

次の文章の【 】に入る最も適切なものを選んでください。

相続税の課税対象となる財産には、【 】として、死亡保険金や死亡退職金なども含まれます。

ア. みなし相続財産

イ. 準相続財産

